

## 介護ロボット導入計画書

法人名 ( 株式会社 ワンセルフ )  
 事業所名 ( リハビリセンターワンセルフ )  
 サービス種別 ( 通所介護 )

|   |                |               |                          |
|---|----------------|---------------|--------------------------|
| 介護ロボットの種別   |                | 介護ロボットの製品名    |                          |
| 入浴支援  |                | Wells リフトキャリー |                          |
| 導入時期<br>【予定】  | 導入台(セット)数<br>( | 購入日<br>【予定】   | リースの契約期間<br>【予定】         |
| 令和2年10月1日   | 1台             | 令和2年10月1日     | 令和 年 月 日から<br>令和 年 月 日まで |
| <p><b>【事業概要及び導入スケジュール】</b></p> <p>介護職員の腰痛予防と利用者様の安全な入浴を行うために導入。使用方法の説明を受け、使用して入浴される方、使用せず入浴される方を検討して恐怖感、違和感のないように使用していく。</p>            |                |               |                          |
| <p><b>【倫理面への配慮】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職員の腰痛防止</li> <li>・利用者様が安心して入浴できる</li> </ul>                           |                |               |                          |
| <p><b>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</b></p> <p>介護職員の腰痛防止、業務の円滑化による負担軽減</p>  |                |               |                          |
| <p><b>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移乗の回数が減ることにより業務の円滑化を図ることができ、さらに利用者様の体力負担も軽減できる。</li> </ul> |                |               |                          |

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

## 介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人志楽園福祉会)  
 事業所名 (益富の楽園)  
 サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設)

|   |           |                       |                          |
|---|-----------|-----------------------|--------------------------|
| 介護ロボットの種別   |           | 介護ロボットの製品名            |                          |
| 入浴支援  |           | wells リフトキャリー WLC-100 |                          |
| 導入時期<br>【予定】  | 導入台(セット)数 | 購入日<br>【予定】           | リースの契約期間<br>【予定】         |
| 令和2年12月 1日  | 1台        | 令和2年12月1日             | 令和 年 月 日から<br>令和 年 月 日まで |
| <p><b>【事業概要及び導入スケジュール】</b></p> <p>浴室洗い場から浴槽への入浴時等での移乗介護に介護ロボットを活用する事で、介護職員の腰痛予防と入居者と職員双方の身体的負担の軽減を図る。<br/>                 (導入スケジュール)<br/>                 補助金交付申請→補助金交付決定→購入(決定)→納品(受注後順次)→使用前研修→使用</p>                                |           |                       |                          |
| <p><b>【倫理面への配慮】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機器を使用する目的、機器使用方法の説明を行った上で、本人及び家族の同意を得る。</li> <li>・動作前に声掛けをし、コミュニケーションをとり、安心感をもって介護を受けて頂くよう配慮する。</li> </ul>  |           |                       |                          |
| <p><b>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員や入居者双方にとって介護ロボットを安全で使いやすい機器として浸透させる。</li> <li>・機器を使いこなし、複数職員での移乗介助を減らすことで、入浴介助以外のケアの充実を図る。</li> <li>・介護職員の入浴介助時の腰痛予防及腰痛による離職の防止。</li> </ul>       |           |                       |                          |
| <p><b>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状、二人介助が必要な方に対して、機器を活用することで、一人での介助が可能となる。</li> <li>・入浴介助時の身体的負担や事故のリスクの軽減。</li> <li>・介護ロボットの活用により職員の負担軽減や他施設との差別化を図ることができ、離職率の低減及び採用への効果が期待される。</li> </ul> |           |                       |                          |

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。